

# 12月定例会の **目玉!** 流行の兆し! インフルエンザを防げ!!



増えはじめたマスク姿の子供たち

## 村山7町で助成なしは 大石田町だけ

大石田町の歴史で、子育て支援ではいろんなもので先んじてきたが、インフルエンザ対策では後手にまわった。インフルエンザが流行すると、特に子供は高熱でほかの障害が出ることもある。さらに国民健康保険財政にも響く。

予防注射に対する助成などの対策をしないままできた。県内では、13市のうち5市、22町村のうち19町村が、インフルエンザ予防注射の助成をしている。村山地域7町では、大石田町以外の6町すべてが実施済。

朝日町、大江町は、2回とも2000円から2500円。6か月以上13歳未満の子供は、2回接種が望ましいとされている。1回目の接種は3800円、2回目の接種は2100円、合わせて5900円かかる。毎年度、決算において予防費に不用額を出しているが、それを補正対応すれば予防注射の助成に充てるなど有効に活用することができるとはいえない。

## 「中学3年生に関しては検討する」 町長答弁

受験を控えた中学3年生がインフルエンザに罹<sup>り</sup>患<sup>か</sup>し、受験ができない事態になれば、生涯の大変なハンデにもなりかねない。全額補助を出して、体調を守ってあげることとをぜひ考えるべきではないか。町長は、予算審議の中で「来年度は当初からやる方向で行きたい。」「中学3年生に関しては、(今年度中の対応を)検討したい。」と答弁した。